

2日目は、午前に同定会とポスター発表(10件)が行われた。同定会は会員諸氏のご協力により盛況であった。午後の一般講演は36題という想定を大きく上回る数となり、3会場に分けて開催させていただいた。そのうち、22題が甲虫類に関する発表であった。その後、4つの分科会(ゴミムシ、ゾウムシ、水生甲虫、カミキリ)が行われた。



図3. 同定会。



図4. ポスター会場。

本大会は4団体の合同大会ということで、普段の大会にはない多様な分類群の発表があり、新たな発見と交流が得られる有意義な大会となったと思う。会場の伊都キャンパスへの移動の不便さでご迷惑をお掛けした点についてはお許し願いたい。最後に、大会事務局を運営して下さった皆様、アルバイトとして手伝ってくれた九州大学の学生の皆様に厚くお礼申し上げます。

(大会長 荒谷邦雄)

(大会事務局長 細谷忠嗣)

調査観察例会のお知らせ

2020年度日本甲虫学会第11回調査観察会を、京都府丹後半島において開催します。甲虫類に関しての知見や調査、観察での経験が豊かな方々と現場で懇親できるチャンスです。多くの方のご参加をお待ちしております。甲虫学会非会員の方の参加も歓迎いたします。調査、観察と虫談を大いに楽しみましょう!

日 程：2020年6月20日(土)・21日(日)

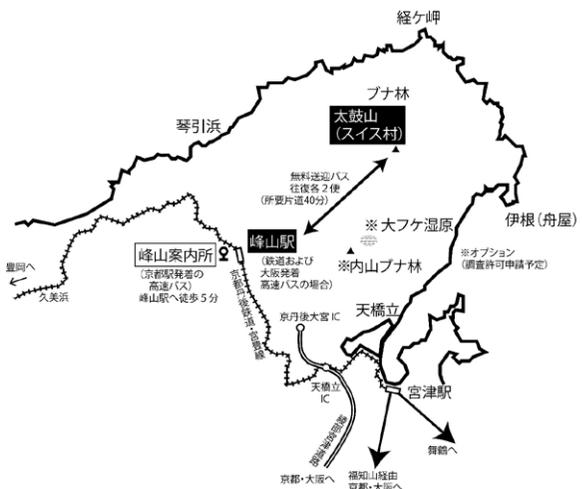
宿 泊 先：スイス村山の家(〒627-0101 京都府京丹后市弥栄町野中 2562 電話 0772-66-0036)。

宿泊予約は世話役がまとめて行いますので直接の申込は避けてください。宿舎は標高530mで、太鼓山山頂(683m)にかけて見通しのよいスキー場があり、周辺にブナ林があります。複数個所でライトを点灯します。定員40名の宿舎一棟を貸切りにする予定です。

<http://www.swissmura-homepage.mints.ne.jp/swiss/stay/yamanoie.html>

宿へのアクセス：公共交通機関の場合、大阪駅・

新大阪駅・京都駅から鉄道または高速バスで京都丹後鉄道「峰山」駅まで来てください。マイクロバス(または世話役自家用車)が迎えに行きます(宿舎まで所要片道約40分)：出発時刻(予定)は往路が「峰山」駅13:30発(第1便)と17:00発(第2便)、帰路が「峰山」駅へ11:00着(第3便)と15:30着(第4便)です(希望の乗車便は事前にお知らせください)。京都駅発着の高速バスは停留所「峰山案内所」が最寄りなので「峰山駅」まで移動



してください(徒歩5分)。高速バスは特に土日は事前予約が必要です。JR 駅改札はIC 乗車券には対応していません。自家用車・レンタカーでの参加も可能ですが、相乗りのほか、現地での移動の協力をお願いすることがありますのでご了承ください。夕食は焼肉の予定です。その他、食事アレルギー等はお相談ください。前泊・後泊の希望は予めお知らせください(アクセスなどすべて要相談)。

集合と解散: 原則として宿舎に午後6時ごろまでに集合、午後7時から夕食。朝食は8時からで、その前後は自由です。遅い到着で夕食なし、早い出発で朝食なし、2日目昼食弁当追加希望(550円)等もご相談ください。

オプション: 学会名で、内山ブナ林(京丹後市天然記念物)と大フケ湿原(宮津市天然記念物)での調査許可を申請します。参加を希望される方は、事前に調査許可の届け出が必要ですので、申し出てください。交通手段はオプション参加者間で事前または現地で相談します。

費用: 1泊2食9,000円前後の予定(保険代含む)。夕食時にビール等の販売がありますが、それ以外のアルコールはご自分の飲む分量以上を持参し差入れしてください(シェアします)。

申込み方法: 2020年4月30日(木)(厳守)までに、連絡先(住所、電話番号[携帯]、E-mail)、年齢(保険に必要)、食事の希望(夕/朝/昼)、マイクロバスの希望便(往復第1~4便)、オプション参加希望の有無(内山ブナ林、大フケ湿原、両方)、前泊(金曜日)・後泊(日曜日)の有無、を書き添えて、下記にお申込みください。

申込み先: 電子メール tango@kochugakkai.sakura.ne.jp (黒田悠正・初宿成彦・日下部良康・大木裕)。
郵便は〒546-0034 大阪市東住吉区長居公園1-23, FAX 06-6697-6225
(ともに大阪自然史博物館:初宿あて)。

現地での下見の様子を甲虫学会のサイトで紹介していますので、現地のイメージ把握にご利用ください。
<http://kochugakkai.sakura.ne.jp/event/saisyu/tango2020.html> 「甲虫学会丹後半島」で検索

現地についての問合せ先: y-kuroda@dance.ne.jp (黒田)

月刊むし 定期購読のご案内
昆虫用品は

むし社

検索

月刊むし

B5判, 56~80頁 毎月25日発売
定価 1167円(+税)(送料100円)

「月刊むし」は、1971年3月に創刊された昆虫専門の月刊雑誌で、30年以上続いて発行されています。過去のバックナンバーの内容はむし社HPをご覧ください。
<http://mushi-sha.life.coocan.jp>

「月刊むし」定期予約購読

本誌は一般書店での販売のほか、定期予約購読も行ってあります。定期予約の場合、送料は無料になりますので、ぜひご利用下さい。

6ヶ月予約	7002円	(税込み 7560円)
12ヶ月予約	14004円	(税込み 15120円)
24ヶ月予約	28008円	(税込み 30240円)

お申し込み方法

郵便振替用紙に「月刊むし予約」と明記のうえ、下記の口座あてにご送金ください。
郵便振替口座 00160-5-159262 むし社
新規お申し込みは、当月発売分よりとさせていただきます。

588号 (2020年2月号)

- 秋田県のハバヒロヒゲボソウムシの記録
- インド北東部で得られたセスジクワガタ属の3新亜種
- 中国産セダカオサムシ類の新種、新亜種および希少種(10)

587号 (2020年1月号)

- 島前コルリクワガタ採集記
- 茨城県におけるペニボタル科5種の記録
- 鈴木知之の幼生期探訪②

日本産カミキリムシ大図鑑 (I)



日本産カミキリムシの変異を徹底的に追及した初めての図鑑!

- 個体変異と地域による変異を詳細に解析した、これまでになかったカミキリムシの図鑑。
- 日本産1新種20新亜種、韓国産1新亜種を記載。分類学的変異多数。

著者: 藤田 宏・平山洋人・秋田勝己
A4判 324頁(カラープレート126頁)
定価 18,000円 [+税・送料サービス]

むし社 〒165-0034 東京都中野区大和町1-4-2 白鳳ビル302 TEL: 03-5356-6416 FAX: 03-5356-6452